

花ちゃん、オー君、モンタ博士のわくわくドキドキ冒険記2

国立市立国立第七小学校

平成26年7月1日 NO.29 (129)

花ちゃん 「オー君！いよいよ7月ですね。」

オー君 「そうだ！そろそろ夏休みの計画（けいかく）もたてないとなー。」

花ちゃん 「その前に、1学期（がっき）の学習（がくしゅう）のまとめも、しっかりとがんばりましょうね。」

オー君 「もちろんわかっているよ。まかせろよ。ところで、『初夏の花』検定（けんてい）では、たくさんの人が合格（ごうかく）できたんだよね。」

花ちゃん 「そうね。6月30日で終（お）わったらしいけど、この後（あと）もう何（なに）もないのかしら。あ！あっちからモンタ博士が歩（ある）いてくるわ。オー君！いっしょに聞（き）いてみましょう。」

オー君 「モンタ博士！初夏の花検定の後は、もうないのですか。」

モンタ博士 「そう言（い）ってくれと思ってね。夏の検定をもう用意（ようい）してあるんだよ。」

花ちゃん 「こんどの夏の検定では、どんな植物があるのですか。」

モンタ博士 「それでね、いろいろと考（かんが）えたんだけど、夏と言えば、やっぱり虫の季節（きせつ）だろう。だから、今回（こんかい）は、『夏の虫と花』の検定ということにして、9週類（しゅるい）の虫（クモは正しくは昆虫ではないが・・・）と3種類の植物にしたんだよ。いつもと同じで12種類のうち10種類がわかれば合格というわけさ。」

オー君 「どんな虫があるのですか。」

モンタ博士 「それがね、いつも悩（なや）むんだね。もっと夏の季節（きせつ）にふさわしいものがあるかもしれないけど、まあ、がまんしてね。ともかく、大切（たいせつ）なことは、検定に合格すればいいというのではなくて、この検定で虫や植物に興味（きょうみ）や関心（かんしん）をもってほしいね。そして、この検定をステップとして、自分でいろいろ調べてほしいね。」

夏の虫と花検定

(検定は7月17日まで)・・・月・水・金の昼休みです。



ミヤマクワガタ



ツマグロヒョウモン (めす)



ゴマダラカミキリ



ナガコガネグモ



アオイトトンボ



クマバチ



ハグロトンボ



アオスジアゲハ



シオカラトンボ(メスとオス)



クサギ



キツネノカミソリ



ヘクソカズラ